

⑤

タイヨー

借金300億円を6年半で返済 2021.02.01  
(鹿児島タイヨー → 清川昭美副社長)

1. 鹿児島県立中央病院ス-110-

2. 2013年 MBO実施

上場を止めて 沿着陣による 様式買取

3. 112ト社行かず、本物のス-110- 経営を立ち直し

4. 会員と連絡の方法とコミュニケーション

5. 简算化計画、連絡を決め、真剣にやる

「崖っぷちの会社を連れてはス-110-やめ」

6. 善意の元組員からの改革を続行

7. 2013年秋 MBO 借入金 464億円

2020.3 借入金 150億円

) 300億円の返済

8. MBO (まれたMBO)

(1) スピードでの意思決定

(株式の成り立ち) = (社会の会員)

(2) 会社の運営立ち直し

(3) お客様との豊かなコミュニケーション 地域に貢献する

(4) 社員の意識改革

職員に対する感謝の言葉

株式会社の持つべき夢を絆や文化整理して統一

## 9. ます 会社といへ

(1) 社員の自己の在来の報酬を減らす  
(本店の小売業の報酬はどのくらいか?)

(2) 差出料金と純利益の比率

(3) 会費を減らす

(週1回 月元1時から 6時以降50%)

R

(4) 資本を減らす

(会社(倒)のリスクを省く)

R

## 10. 店舗を建て直すための改革

(1) 赤字店舗の建て直し

R

(2) 値段高いハラペー、TV、窓の撤除)

R

(3) お客様に入りやすい道路沿い建物の確保

R

(4) お客様の一人当たり販売量の追加

R

(世人人気の減る)

R

## 11. 郵便局の税金の削減

すべて郵便を廃止

郵便内に税金を管理

## 12. 会议の流れと伝達会議

1年目 売上目標 → 産業制進入

2年目 人口統計 → 若年層の率△

3年目 R-ストア入力-2021 (フレンチストア入力-2022)

4年目 経営者意識

5年目 マーケティング

6年目 新規店舗

7年目 新規店舗

## 13. 90歳在庫中 50歳以上、以上の手帳

専門店舗の減少

## 14. オーバーフィッシュ、金融支払い、オーバーチャージ

8年内 年5000万円の基準達成

意欲改革とR-ストア入力-2021から2024年4月不思議化

## 15. 2021-2022年

(1)会員登録 (R-ストア-レジ連携)

(2)入荷品目商品名と卖场へ並べ△

(3)通常のY3の人数△、遅差

(4)2007年1年上の店

→今後、既存店も得点化転換

16. 1-7-9-26P → 2-10-1-进水

2-11-1 → 飞机机房 → 水进水

当初、本部へ被災時の想定

17. 2020年 宝町地区的車両在庫備品

元々の車両在庫備品

末日 12-22 進店

R

18. 7-11月の車両消耗品

被災車両車両消耗品

被災車両、被災車両車両消耗品

△車両数+1の補給車両消耗品

(1) 83人材、1年間の自動車消耗品

車両消耗品は毎月1回(例年1年)  
車両消耗品は毎月1回(例年)

(2) 83人材、3ヶ月の自動車消耗品

△車両消耗品は毎月1回(例年)

△車両消耗品は毎月1回(例年)

19. 一部部品は、100点以上、複数部品は 60x70点

20 资产 1,000 亿圆 12-11-1988

918 - K元  
资产 1,000 亿圆  
(当年计 1,280 亿圆)

银行 新鸿基有限公司

借入款 438  
454 亿圆

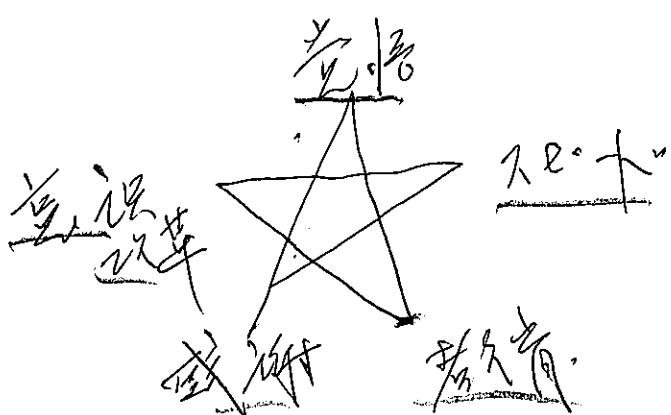
21. 现场主义 —— 真实与艺术 R

现场主义

22. 上海工作坊 样衣场

MBO "

作品集



## 23. 5年期贷款利率及风险

MBO 2-4% BCBS 4-4% 各银行

5% 10% 15% 20% 25%

银行贷款利率及风险

贷款利率 贷款风险

期限 利率 风险

1年期贷款利率 2/4% 各银行

3年期贷款利率 2.5/3% 各银行

## 24. BCBS对100亿人民币贷款

资产总额 负债总额 资本充足率

资产 - 负债 = 资本  
5年期限

例： 贷款 5年期

## 25. 资产减值准备

R

贷款 资本充足率

1-77W-100亿人民币减值准备 资本充足率

1/1000000000

1000000000

26. 会社と個人の区分

個人と法人との区別

○

会社と個人の区別

27. 引き受けの法則

被り受けの法則

↓

28. 会社と個人の区別  
被り受けの法則

29. 会社と個人の区別

被り受けの法則

30. 会社と個人の区別

被り受けの法則

R

# 確率・統計

20. 07. 07  
30. 05. 07  
30. 03. 12  
30. 02. 13  
  
29. 11. 27  
28. 6. 13  
26. 9. 22      30. 11. 12  
30. 09. 10

平成 26 年 6 月 23 日

2021.02.1

## I. 確率の概要

参考図書

予測の技術 内山力著 2017.3 SBクリエイ

確率を統計に計画と統計 内山力著 PHP

実務教本講座 I 実務教育研究所

統計解析の仕事 大村著 朝日出版社

演習 確率論 大村著 小野著 2005. 明治

### 1. 概要 (データの整理)

#### (1) 起こる可能性を数えあげる

該当する場合の数を積算する

$$\text{確率} = \frac{\text{あてはまる場合の数}}{\text{全体の場合の数}}$$

全体と部分の比

何が部分かで用いべきか

何が全体かで 確率

Probability

○ 事件を「事象」といい、「事象 A」が起こる確率を  $P(A)$  と書く

#### (2) 大数の法則

実験を何度も繰り返していくと、そのことが起こる比率はある一定の値、統計的確率（サイコロを振って 1 の目が 0.16 の比率で出た）に近づく。 標本が多いほど、母集団に近づく

これによって数学的確率（サイコロの 1 の目が出る確率は  $1/6 = 0.167$ ）が正しいかどうかをチェックできる。

数学的確率 → 統計的確率

○ カオス(混沌)の理論 わずかに遜いが大きさは結果の差によって変わること

#### (3) 度数分布

級一区間、級の数 10 前後

級間隔—各級の幅、(最大値 - 最小値) / k ≈ h

度数—データの数

度数分布のグラフ—ヒストグラム、度数曲線

○ 一つ一つの同じ確率

$$\frac{\text{特別なもの}}{(\text{個々の数})}$$

2つの  
まとまりに  
含まれる

○ U 並列和 「または」



和事象

$$\frac{\text{普通のもの}}{(\text{個々の数})}$$

確率を  
区分して  
みつけ  
ます。

○ 交差積 「もよひ」



積事象

XとY、

## 2. 平均と比率

### (1) データの把握

直観的と客観的

平均 - データの中心

$$\bar{x} = \frac{x_1 + x_2 + \dots + x_N}{N} = \frac{\sum_{i=1}^N x_i}{N} = \frac{\sum_{i=1}^k f_i x_i}{\sum_{i=1}^k f_i}$$

度数  $f_i$ 、代表値  $x_i$

分数 - データのバラツキ

○ 率 といふとく 当子場所

--- れくさんのかいり

※ 当子日 (大安) の多い日

--- //



れくさんのかいり  
れくさん 当子日はなぜか!!

でも何が違うのかのせめぎ。

○ 世の中の出来事の//の//予想を转化为確率が必要ない。

どうせるか一瞬じゃないから確率が必要

○ 優勝の目と劣勢の目で2倍出やすめに口を振ったときに、

② ある確率はいくらか

1	2	2
3	4	4
5	6	6

→ 2  
→ 1  
→ 9

### 3. 分 散

#### (1) ちらばり具合

$$A\text{駅} \quad \bar{x} = \frac{\sum_{i=1}^{10} fix_i}{100} = \frac{8,820}{100} = 88.2 \\ (\text{最大値 } 109, \text{ 最小値 } 65)$$

$$B\text{駅} \quad \bar{x} = \frac{\sum_{i=1}^{10} fix_i}{100} = \frac{8,920}{100} = 89.2 \\ (\text{最大値 } 136, \text{ 最小値 } 44)$$

平均のみでは、データの特徴を完全に把握できない。

データの離れ具合(バラツキ)を調べる必要があります

このデータのバラツキの度合を特徴づけるものとして分散と標準偏差がある。

$$s^2 \text{ (分散)} = \frac{(x_1 - \bar{x})^2 + (x_2 - \bar{x})^2 + \dots + (x_N - \bar{x})^2}{N} = \frac{\sum_{i=1}^n (x_i - \bar{x})^2}{N}$$

$$s \text{ (標準偏差)} = \sqrt{\frac{\sum_{i=1}^n (x_i - \bar{x})^2}{N}}$$

② サイコロを 2 回続けて振ったときに、出た目の合計が得たる確率

1回目のサイコロの目

	1	2	3	4	5	6	
1	2	3	4	5	6	7	
2	3	4	5	6	7	8	
3	4	5	6	7	8	9	
4	5	6	7	8	9	10	
5	6	7	8	9	10	11	
6	7	8	9	10	11	12	

分子  
分母  
26

サンプル = 7

標本

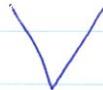
母集団から生まれた子供

標本の状況を見て、母集団の状況を考へる。

= 推定

標本の状態 = 母集団の状態  
と同じといふこと

母集団からランダムに ランダムには無作為  
標本をサンプルセーブ



この違いを見つけることを確率選択

大数の法則

標本数が多いほど、母集団に近く

確率 95%

は1手に向直いとい

確率 99%

23%ないことはほとんどありとい

○ 引いたトランプカードが奇数である事象を O.

$$P(O) = \frac{24}{52} = \frac{7}{13}$$

カードの偶数であり、事象を E.

$$P(E) = \frac{24}{52} = \frac{6}{13}$$

カードのクイーンである事象を A.

$$P(A) = \frac{4}{52} = \frac{1}{13}$$

としてこれらをまとめてこの確率は

# トヨタの競争力 (2年思考)

色

エンジン

タイヤ

シート

オーディオ

$$\text{計算} \frac{\text{女性}}{\text{男性}} \times \frac{\text{女性}}{\text{男性}} \times \frac{\text{女性}}{\text{男性}} \times \frac{\text{女性}}{\text{男性}} \times \frac{\text{女性}}{\text{男性}} = 1024 \text{通り}$$

$$\text{トヨタ} : + \cdot + \cdot + \cdot + \cdot + \cdot = 20 \text{通り程度}$$

(17.3)

## 何に注力すべきか (確率・倍率思考)

$$\text{ある商品の購買率} = \frac{\text{来店率} 0.4 \times \text{購入率} 0.5 \times \text{商品認知率} 0.2}{\text{確率}}$$

$$\times \text{買上率} 0.3$$

$$= 0.4 \times 0.5 \times 0.2 \times 0.3 = 0.012 = 1.2\%$$

もし、この商品の購買率を高めたいなら、どの確率に着目すべきか？

—— との確率を 0.1 上げようとして、同じハローキティコストかかるとする



最も低い確率に着目すべきである。

$$\text{これは商品認知率である。} \quad (\text{倍率が高い} \frac{0.1}{0.4} = 25\% \quad \frac{0.1}{0.2} = 50\%)$$

②確率 (あるものの複数ある) の高いものに着目 ...

## 6. ドラッカーの未来予測の方法

(明日のために今日行動する)

たゞ、直接立派な組織はない。

しかし、事実は明日を予測する必要がある

未来は予測できない。予測したとしても単なる“推測”である。

従ってマネジメントは、次のように考える必要がある。

① guesses X

② educated guess の違い。must always anticipate the future

### (1) 経済変動を迂回する

(景気変動を企業経営の要素としない)

Getting around the business cycle

景気変動をやむを得ない、予測不可なものと認識する。予測しようとしない。(出来ないこと、存在しないことの認識)

希望的観測は後に立派な  
一歩、行動する。

(迂回する)  
~~~~~

### (2) 既に起こった未来を見つける

(底流分析をして底流をつかむ)

Finding economic bedrock

finding the range of fluctuations

(見付かる)  
~~~~~

合理的な判断のために既に起こった経済変動の次の波を事実によりつかむ。(既に起きているが、まだ次は現われていない、先に次に起こることを予想する)

- GMのデータ -

### (3) 傾向値を把握する

(過去の傾向値を理解する)

Trend analysis

(傾向を知る)

過去の傾向は将来の傾向とは別であるが

(過去の材料を集め)

(将来に備える)

### (4) 将来に備える

(将来の経営人材の育成)

/ real

(将来に備える)

Tomorrow's managers the only need safeguard

予測できない将来に備える最高の方法は人材の育成

(明日のために)

↑

努力する

(5) Risk を評価し 利益最大化する

### 3. 主観的確率

(1) 金星に生物がいるかどうか

確からしさは主観的に判断せざるを得ない。

(2) 鉱床の探査にボーリングを降ろす。

つまり、探査部長の「主観的確率」が0.3ぐらいのところだ。しかし、それがはずれると、「0.2」とか「0.1」へ事後確率に修正される。

いわば主観的確率を改善し、よりよい意思決定をしようとする。

(3) 当初担当部長は、鉱床が0.3(主観)確率で存在すると考えていたが、一本ボーリングして失敗した結果その数字は0.18と修正された。

① ボーリングを打って当る確率

$$\begin{aligned} \text{成功の確率} &= P(\text{鉱床が存在して、かつ鉱床にボーリングが当る}) \\ &= P(E_1 \text{ で、かつ } E_2) \\ &= P(E_1 \cap E_2) \\ &= P(E_2/E_1) \cdot P(E_1) \end{aligned}$$

$P(E_2/E_1)$ というのは、鉱床が存在するという事象 $E_1$ の条件の下で、 $E_2$ をぶち当てる確率を意味している。

この $P(E_1)$ が鉱床存在の事前確率である。

② ボーリングを打って当たらない確率

$P(E_1/E_2)$ は鉱床の不存在に関する事後確率

$P(E_1) = \alpha$  (鉱床がある確率)

$P(E_2/E_1) = 1 - \beta$  (鉱床がありながら不成功的確率)

とすると

$$\begin{aligned} P(E_1/E_2) &= \frac{P(E_2/E_1) \cdot P(E_1)}{P(E_2)} \\ &= \frac{\text{(存在しながら不成功的確率)} \cdot \text{(鉱床の存在確率)}}{\text{(ともかく不成功的確率)}} \\ &= \frac{(1-\beta) \cdot \alpha}{\alpha(1-\beta) + (1-\alpha) \cdot 1} = \frac{(1-\beta) \cdot \alpha}{1-\alpha\beta} \text{だから} \\ \text{もし、 } \alpha &= 0.3, \beta = 0.5 \text{ ならば } \frac{0.15}{1-0.15} = 0.18 \end{aligned}$$

ハーフィング  
運命

6 1年以内に M8 級揺れ 東海地震発生確率 = P

(仮定) 30 年以内に 87% の確率で

277 回か 2.0 の東海地震発生確率

$$(1-P)^{30} = 1 - 0.87$$

1 年以内に起こる確率  $(1-P)$  を 30 年で割り換算

30 年以内に起こる確率  $\approx 6.3 / 3 \approx 2.1\%$  (100 - 87) 年以内

$$P = -(1-0.87)^{(1/30)} + 1 = 0.0657$$

6.6%

1 年以内に起こる確率 1%  $= P \approx 1.2$

$$(1-P)^{360} = 1 - 0.87$$

$$P = -(1-0.87)^{(1/360)} + 1 = 0.00565$$

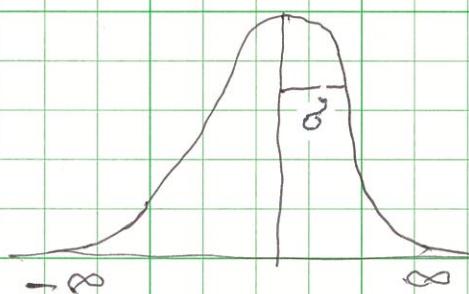
0.57%

## 9 正規分布

第七基本の分布

偶然の変動の量で、平均との正規分布

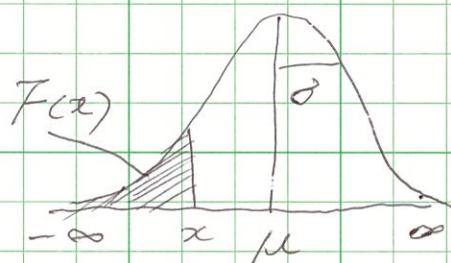
江口



$$f(x) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}\sigma} e^{-\frac{1}{2\sigma^2}(x-\mu)^2}$$

$\mu$  平均

$\sigma$  標準偏差



平均より左側の確率

$\mu$  の標準偏差を定義する。左側の確率を確率密度関数。

$$F(x) = \int_{-\infty}^x \frac{1}{\sqrt{2\pi}\sigma} e^{-\frac{1}{2\sigma^2}(x-\mu)^2} dx$$

直線-直線方程式  $y = ax + b$  は、 $x$  の  $1/\sigma$  倍分布 (標準)

均値  $\mu$  の標準

$$F(\mu+\sigma) - F(\mu-\sigma) = \int_{\mu-\sigma}^{\mu+\sigma} \frac{1}{\sqrt{2\pi}\sigma} e^{-\frac{1}{2\sigma^2}(x-\mu)^2} dx \approx 0.68$$

左側  $25\%$  は  $\mu \pm \sigma$  の範囲に含まれる。

$\mu \pm 2\sigma$  の確率

$$F(\mu+2\sigma) - F(\mu-2\sigma) \approx 0.955 \text{ 左側}, \mu \pm 2\sigma \approx 0.950$$

得られる確率は 5% 程度の誤差がある。

13. 故障しない確率は 0.0059

故障する確率は 99.4%

100個の部品がつながる機械の確率

各部品の故障しない確率は 各々 95%。

2つの部品が故障すると機械は動作しない。

故障しない確率は

$$0.95 \times 0.95 \times 0.95 \times \dots \times 0.95 = 0.0059$$

従って 故障する確率は

$$100 - 0.0059 = 99.994\%$$

14. 競りの払戻し金

$$\frac{1年 2回内}{購入額 1万円} + \frac{2年 5ヶ月内}{回数} \times \dots \times \frac{10,000円}{回数} = 1421円 = 47\%$$

差馬 (公馬) 75%

丁半以上 95%

10ヶ月未満 97%

九二一 97~98%

# 15 統計

平均・期待値

分散

バラツキを示す量 (2乗の計算)

標準偏差

$\sqrt{\text{分散}}$

偏差値

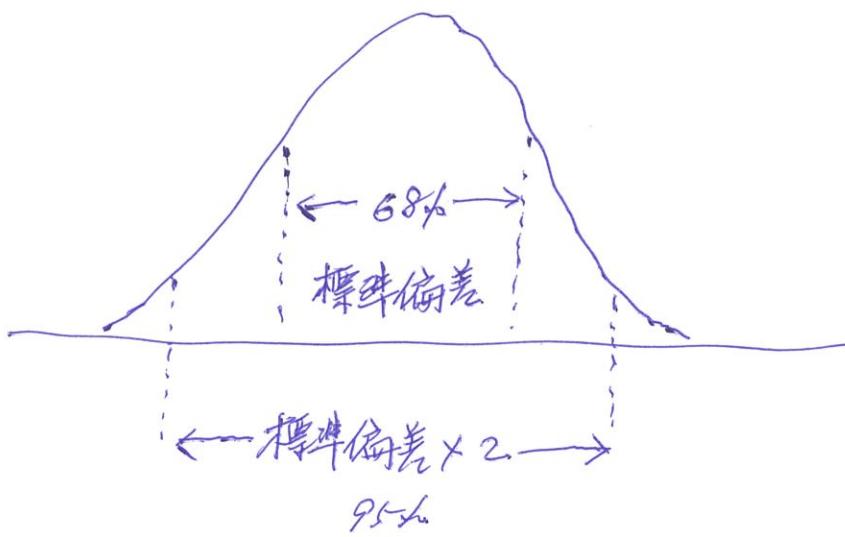
全体の中の位置

(~~分散~~) バラツキの度合を示す

(標準偏差) バラツキの全体を見る  
数値(=)

分散・標準偏差は 一全体に対する数値

偏差値は 1つの人にに対する数値



## 10. 虫のしら地

## 11. 統計的(江戸駄馬)確率

## 12. プラーナの必勝法

1000人で  
100人  $\sim$  ゴーリー式  
        
X-W-F-Rをx年. G-O-E-G-O-J-U-T-S-Y  
C-X-W-F-R

100人で  
        
X-W-F-Rをx年. G-O-E-G-O-J-U-T-S-Y  
C-X-W-F-Rをx年.

10人      X-W-F-Rの10人に  
                 最後の    勝者一人を送る。

↓  
数を揃えて"繰り込み作戦"  
たの

## 連結開始 → 連結状態へ

独自個別 F/S		連結ユニットの導入		連結別表							
P 社	S 社	S 社	②相殺消去	Dr	Cr						
Dr											
S 社株式投資	Dr Cr	①P 社の S 社投資 ②S 社の 資本金 剰余金	S 社非支配								
	<table border="1"> <tr> <td>S 社資本金</td> <td>S 社株式</td> </tr> <tr> <td>" 剰余金</td> <td>S 社非支配</td> </tr> <tr> <td colspan="2">S 社のれん</td> </tr> </table>	S 社資本金	S 社株式	" 剰余金	S 社非支配	S 社のれん		S 社のれん			
S 社資本金	S 社株式										
" 剰余金	S 社非支配										
S 社のれん											
	(1)このユニットを入れることにより連結が始まる		後は単純合算								
			(3)非支配のれんの顕在化の中で								

①、②、③の導入、顕在化により  
P 社、S 社の連結(が始まる)状態へとなる

第1年度の振替 (P社の仕分け)

(1)のれんの仕分け - 利益剰余金

(2)非支配への仕分け振替 "

(3)のれんの外取引

新規取引と非支配への仕分け

" 既存取引との相殺

\*1年度  
× 1.3.31/1. 当期利益の 非支配持分への振替  
1000 / 400 / 400 / 利益剰余金 400 非支配持分 400 非支配振替後

× 1.3.31/2. 配当に付されの外取引  
300 / 利益剰余金 300 ✓ 税金 300

3. 新規取引の仕分け (600)

税金 180 受取取引金 180

支払税金300の社外支払、新規取引へ

4. 相殺化

全取引金 180  
非支配持分 120

利益剰余金 180 ✓  
" 120 ✓

## 16. 連結会計 ①

### (1) 親会社と子会社(支配従属関係)

子会社の議決権の50%超の株主になること等により、親会社は子会社の意思決定を実質的に支配できる

### (2) 連結財務諸表と連結の範囲

- ① 支配力基準 議決権基準(50%超)
- ② 影響力基準

### (3) 支配獲得日の連結(B/Sのみ)-2000.4

- ① 100%所有

- ② 部分所有(60%)と非支配株主持分(40%)

- ③ 投資消去差額→のれんに計上(連結修正仕訳) ✓

(2) 剰余金

相手予定のもの

① のれん償却

② 非支配株主持分

等、剰余金減

りのれん

(1) 子会社 資本金	3,000	(1) S 社 株 式	(2,600)	(投資額)
(2) " 利益剰余金	1,000	(2) 非支配株式持分	(1,600)	(40%)
(4) の れ ん	200			
	4,200		(4,200)	

### (4) 支配獲得日後1年目の連結-2001.3 (取引なし)

- ① 開始仕訳 --- 前期末の化粧

連結F/Sは、別の会社と見る。前期に行った連結仕訳は、両社のF/Sには反映されておらず、(再度連結修正仕訳)を行う。

(2) 資本金(当期首残高) 3,000 (1) S 社 株 式 (2,600)

(2) 利益剰余金(") 1,000 (3) 非支配株式持分(当期首残高) (1,600)

(4) の れ ん 200

4,200 (4,200)

### 1年目の連結仕訳

- ② のれんの償却

のれんは、発生年度の翌年度から10年間(20年以内)で均等償却する

利益剰余金のれん償却 20※ のれん (20)

- ③ 上記の仕訳をまとめると、

資本金当期首残高 3,000 S 社 株 式 (2,600) ④ 1,000 + 20

利益剰余金 1,020※ 非支配持分 (1,600) ④ 1,000 + 0 - (-20)

の れ ん 180 当期利益 - 20 を戻し、1,000 (-20)

4,200 (4,200)

\* 1,000 + 20

### (5) 支配維持の後、2年目の連結-2002.3 利益の年上 1,000

- ① 開始仕訳 前期末③

資本金当期首残高 3,000 S 社 株 式 (2,600)

利益剰余金 1,020※ 非支配持分 (1,600)

の れ ん 180

4,200 (4,200)

## ② のれんの償却

~~利益剰余金~~ のれん償却 20⊗ のれん (20)

## ③ 利益の計上 1,000

~~利益剰余金~~ (非支配株主に帰属する利益) 400⊗ 非支配持分 (400)

## ④ 上記の仕訳をまとめると

資本金当期首残高 3,000 S 社株式 (2,600)⊗ 1,020 + 20 + 400

利 益 剰 余 金 1,440⊗ 非支配持分 (2,000)⊗ 2,020 - 580

の れ ん。 160 (当期利益 580 (1,000 - 400 - 20) を戻し)

4,600 (4,600)

消去すべき剰余金は、  
1,020 + 20 + 400 = 1,440

## (6) 支配獲得 3 年目の連結 - 2003.3

## ① 開始仕訳

資本金当期首残高 3,000 S 社 株 式 (2,600)

利 益 剰 余 金 1,440 非 支 配 持 分 (2,000) ✓

の れ ん 160

## ② のれんの償却

~~利益剰余金~~ のれん償却 20⊗ のれん (20)

## ③ 子会社の当期純損益の振替、当期利益 400 ✓

被支配株主持分の計算 (400 × 40%)

~~利益剰余金~~ 被支配持主に帰属する当期純利益 160⊗ 被支配株主持分当期変動額 (160)

(借方計上により親会社から減額) (非支配株主分増)

## ④ 子会社の配当金の修正 300 剰余金

子会社の支払配当金の処理 (配当金の支払時の処理)

利益剰余金 300 現金等 (300)

親会社の受取配当金の処理 (配当金の受取時の処理)

現金 180 受取配当金 180

グループに内部取引なので、連結上相殺する

受取配当金 180

剩余金の配当 180

(利益剰余金)

300 - 180

= 120

## ⑤ 非支配株主の減少分

被支配株主持分当期変動額

(非支配株主分増)

減

120⊗

~~利益剰余金~~

剩余金の配当 120

120

## ⑥ 上記の仕訳をまとめると

資本金当期首残高 3,000 S 社株式 (2,600)

利 益 剰 余 金 1,500⊗ 非 支 配 持 分 (2,040)

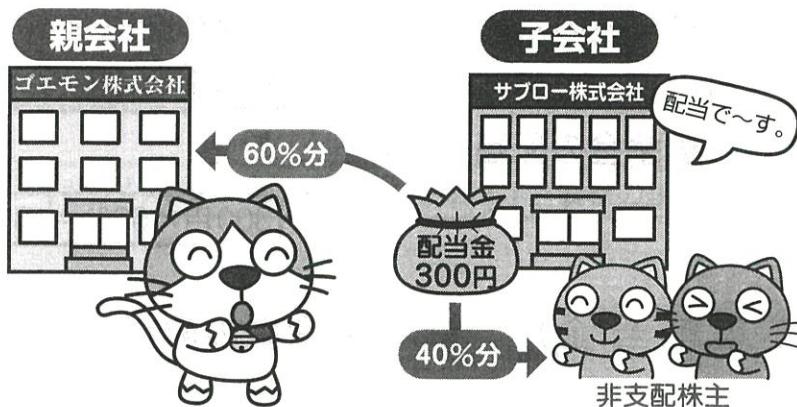
の れ ん 140

⊗ 1,440 + 20 + 160 - 120

= 1,600

4,640

(4,640)



ゴエモン株は、当期に  
おいてサブロー株から  
配当金を受け取っています。  
子会社から配当金を受け取った場合、連結財務諸表を作成するにあたって、何か処理をしなければならないのでしょうか？

**例** ゴエモン(株)はサブロー(株)の発行済株式(S社株式)の60%を取得し、実質的に支配している。サブロー(株)は当期中に300円の配当をした。この場合の連結修正仕訳を示しなさい。

### 子会社の配当金の修正

サブロー(株)が配当金を支払ったとき（ゴエモン(株)がサブロー(株)から配当金を受け取ったとき）、サブロー(株)とゴエモン(株)はそれぞれ次の処理をしています。

#### ◆サブロー(株)の処理（配当金の支払時の処理）

(利益剰余金) 300 (現金など) 300

繰越利益剰余金の減少

#### ◆ゴエモン(株)の処理（配当金の受取時の処理）

(現金) 180 (受取配当金) 180\*

\* 300円 × 60% = 180円

非支配株主も除外、アーチー除外

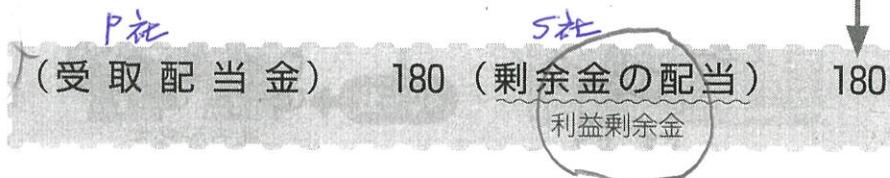
(現金) 120 (受取配当金) 120 カードと差し引かず外処理

子会社（サブロー(株)）の親会社（ゴエモン(株)）に対する配当はグループ内部の取引なので、連結上、相殺消去します。

なお、純資産の項目については、連結株主資本等変動計算書の科目で処理するため、配当金の支払額については「剰余金の配当」で処理します。

連結株主資本等変動計算書を作成しない場合は「利益剰余金」で処理します。

$$300\text{円} \times 60\% = 180\text{円}$$

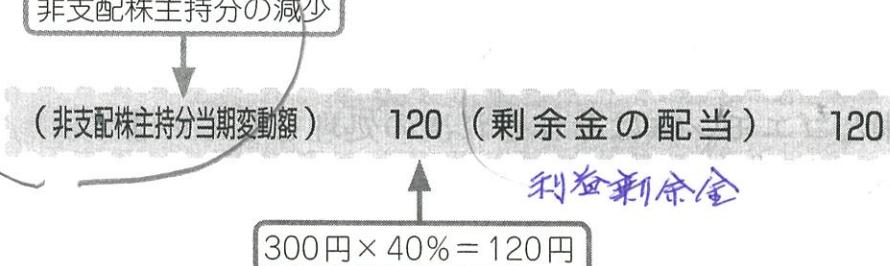


また、サブロー(株)の利益剰余金（繰越利益剰余金）の減少額のうち、40%分は非支配株主の持分に対応する部分です。

そこで、子会社（サブロー(株)）が非支配株主に対して支払った配当金については非支配株主持分の減少として処理します。

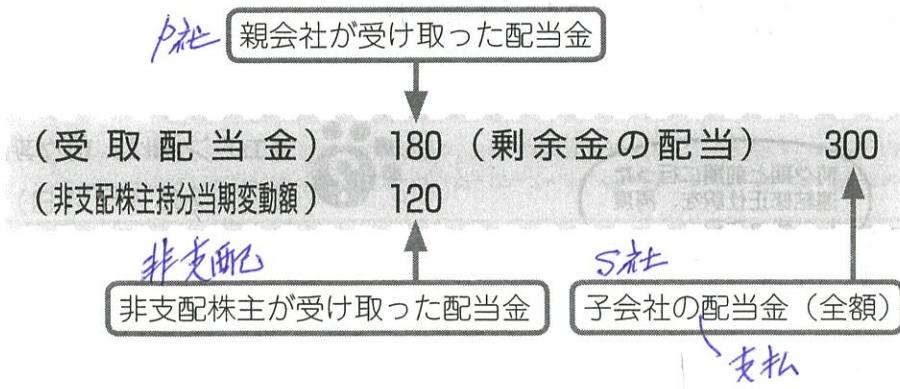
連結上は連結株主資本等変動計算書の科目（非支配株主持分当期変動額）で処理します。

なお、連結株主資本等変動計算書を作成しない場合は「当期変動額」をつけて「非支配株主持分」で仕訳してもかまいません。



以上より、CASE136の連結修正仕訳は次のようになります。

## CASE136の連結修正仕訳



連結修正仕訳の利益剰余金は、相殺に備えての(連結)利益剰余金の減少(準備)

すなはち、  
支払済みと行つたという外経済

後払

親会社

親会社 / 会社債券

P社

未払

"

/ 持分額  
未払

S社、P社  
---(但し、会社外)

の外経済

との連結修正仕訳 (後払を一時部類)

後払 / 未払  
持分額 / "

問題編  
問題76

17. 連結会計②

### (1) 連結会社間の内部取引と債権債務の消去(仕掛)

内部取引高		債権債務	
壳上高	←→	壳上原価	買掛金
受取利息	←→	支払利息	支払手形
受取配当金	←→	配当金 (利益剰余金)	借入金

## (2) 期末貸倒引当金の修正

連結会社間の売掛金等に対する貸倒引当金は、債権債務の残高に応じて変更する

### (3) 手形取引

- ① 受取手形と支払手形の相殺
  - ② 貸倒引当金の計上、修正
  - ③ 受取手形の割引

割引前の状態又は、受取手形／借入金と修正してから相殺

#### (4) 期末商品棚卸高に含まれている未実現利益の消去

- ① ダウンストリーム (親会社から子会社への売上) についての消去化  
② アップストリーム (子会社から親会社への売上)  
非支配権を有する行為も必要

#### (5) 非償却資産(土地)の売買

- ① 親会社から簿価 1,000 の土地を子会社へ 1,200 で売却  
連結修正仕訳

(固定資産売却益) 2,000 (土地) 2,000

- ## ② 非支配株主への負担合計算

(非支配株主持分当期変動) 800 (非支配株主に帰属する当期純損益) 800

壳都拉惹のみ外モ

#### (6) 全般的な処理

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| ①のれん償却        | 実施(利益剰余金減、非支配持分減)   |
| ②配 当 金        | 実施( " " )           |
| ③売上と原価        | 取消(相殺)              |
| ④商品売買益(要会計監査) | (上記で取消)(連結化不必要)     |
| ⑤貸倒引当金        | 調整消去(利益剰余金減、非支配持分減) |
| ⑥土地取引         | そのまま                |
| ⑦土地売却益        | 消去(利益剰余金減、非支配持分減)   |

親会社(上)からの下

## (7) ダウンストリーム (目的は子会社への商品売買損益の排除)

### (期末処理)

① P社(親会社)から、S社(子会社)へ商品売上

② P社から仕入れたS社の期末在庫 1,100円

P社は 10% の利益を付加して商品売上

③ S社の期末在庫に含まれる未実現利益

$$\text{商品原価 } 1,100 \times \frac{1.0}{1.1} = 1,000 \text{ 円}$$

$$\text{未実現利益 } 1,100 \times \frac{0.1}{1.1} = 100 \text{ 円}$$

目的は子会社在庫の内部利益の排除である

④ S社の期末の修正仕訳

P社から仕入れた期末商品の未実現利益の排除

売上原価 100 商品 (100)

期末の開発仕訳ではない (期末在庫の未実現利益の修正、排除)

(翌期首処理)

⑤ S社の期首商品に含まれる未実現利益の消去(開始仕訳)

当期の連結財務諸表の作成にあたって、前期末に行っていた連続修正仕訳④を再度行う(開始仕訳)

利益剰余金当期首残高 100 商品 (100) 修正  
(期首には使えない)

⑥ S社当期売上原価(1,100円)を連結会計上の売上原価 1,000円に修正する仕訳(期首商品売上による修正)

期首の商品は当期中に、すべて販売されたと考える

個別会計上のS社の売上原価は1,100円となるが、連結会計上のS社の原価は、1,000円とならなければならない

期初勘定書 商品 100 売上原価 (100)

⑦ ダウンストリームは、P社(親会社)の利益調整修正なので非支配持分の振替仕訳は不要

アップストリームのときは、S社(子会社)の利益調整修正なので、非支配持分の修正が必要となる

も

## (8) ダウンストリーム (目的は子会社への非償却資産土地の売却損益の排除)

## (期末処理)

## ① P 社から、S 社へ土地の売却

簿 價	8,000 千円	売 價	10,000 千円
(P 社)			
現預金	10,000	土 地	(8,000)
		土地売却益	(2,000) <span style="float: right;">けいせい</span>

(S 社)

土 地	10,000	現預金	(10,000)
-----	--------	-----	----------

## ② 期末連結修正仕訳

(P 社)

土地売却益	2,000	利益剰余金	(2,000)
-------	-------	-------	---------

(S 社)

- 利益剰余金	2,000	土 地	(2,000)
---------	-------	-----	---------

## (翌期首処理)

## ③ 翌期に②は、①の状態に戻っているので、外取引は不要

~~期末で、S 社について②の仕訳をすればよいだけである~~~~(P 社) (S 社)~~

- 利益剰余金	2,000	土 地	(2,000)
---------	-------	-----	---------

~~以後、親会社との連結調整仕訳は不要である。~~~~連結化訳は、親会社内の内部利益の消去の目的~~~~帳簿上の~~

## (修正仕訳の意味)

## 1. 期末に在庫に含まれている内部利益を控除する意味

(修正-) 売上原価 100 商 品 100

## 2. 期首に戻す意味

(期首商品に内部利益が入っている)

(開始仕訳 - 前期末の引継)

(開始-) 剰余金 100 商 品 100

(前期の売上原価とはできない)

~~△ 使いない~~

## 3. 翌期中に修正をする意味

(在庫は売上済となる)

(過大な原価となる)

(修正-) 商 品 100 売上原価 100

~~△ 売上利差~~~~△ 非消却は、△ 3は必要ない、②の連結調整仕訳の利差の取消~~

## (9) アップストリーム (子会社からの商品売買)

## (期末処理)

- ① S社(子会社)から、P社(親会社)への商品売上
- ② S社から仕入れたP社の期末在庫 1,100円  
S社は10%の利益を付加して商品売上計上 期末在庫は  $\frac{1}{1.1}$  告 (10%増)
- ③ P社の期末在庫に含まれる未実現利益  

$$\text{商品原価 } 1,100 \times \frac{1.0}{1.1} = 1,000 \text{ 円}$$

$$\text{未実現利益 } 1,100 \times \frac{0.1}{1.1} = 100 \text{ 円} \quad \dots \text{ 連絡 } \underline{\text{この修正}}$$
- ④ P社の期末の修正仕訳  
 期末商品は 1,100 となっているから、1,000円に 修正の必要  

$$\text{売上原価 } 100 \quad \text{商品 } (100)$$

目的は親会社税額の内部利益の排除である  
在庫
- ⑤ ④の増加した売上原価 100 うち、非支配株主の負担分  

$$100 \times 40\% = 40$$

$$\text{非支配株主持分(当期変動額)} \quad 40 \quad \begin{array}{l} \text{利益剰余金} \\ \text{(非支配株主に帰属する当期純損益)} \end{array} \quad (40)$$

## (翌期首処理)

- ⑥ S社期首商品に含まれる未実現利益の消去(開始仕訳)  
 当期の連結財務諸表の作成にあたって、前期末に行っていた  
 連結修正仕訳④、~~⑤~~を再度行う(開始仕訳)  

$$\begin{array}{rcl} \text{(開始) 利益剰余金} & 100 & \text{商品 } (100) \\ \hline \text{非支配持分} & 40 & \text{利益剰余金 } (40) \end{array}$$
- ⑦ 期首商品(前期末商品)は、当期中にすべて販売されると考え  
 て、当期売上原価 1,100円を連結会計上の売上原価 1,000円  
 に修正する仕訳  

$$\begin{array}{rcl} \text{(修正) 商品} & 100 & \text{売上原価 } (100) \\ \hline \text{利益剰余金} & 40 & \text{非支配持分 } (40) \end{array}$$

⑤は⑥で取消されるので⑦が必要、非支配は関係ない

⑥は売却叶 純資本 1100 / 商品 1100 とされるので(取消せない)  
原因追加となるべく⑦の修正が必要  
取消

## (10) アップストリーム (子会社からの非償却資産土地売却)

## (期末処理)

- ① S 社から、P 社へ土地の売却

簿 價 (S 社)	8,000 千円	売 價 現預金	10,000 千円
		土 地	(8,000)
		土地売却益	(2,000)

(P 社)	10,000	現預金	(10,000)
土 地			

- ② 期末連結修正仕訳

(S 社)	土地売却益	2,000	利益剰余金	(2,000)
(P 社)	-利益剰余金	2,000	土 地	(2,000)

- ③ 非支配持分仕訳

(S 社)	非支配持分	800	利益剰余金	800
-------	-------	-----	-------	-----

## (翌期首処理)

- ④ ②、③から開始仕訳、又は期末修正仕訳

(S 社) 利益剰余金	2,000	(P 社) 土 地	(2,000)
(S 社) 非支配持分	800	(P 社) 利益剰余金	(800)

土地り元部仕訳は、前  
期期に済んでゐる  
事明け由ゆれ  
て降

# 史記 ⑤

No. 2020.11.30  
 Date 2019.01.21  
 2018.12.01  
 2020.09.28

史記 (2)

札 zhá

黑色之死後手

—季札—

想要这样

沒有

季札之初使、北過徐君。徐君<sup>也</sup>季札劍，口弗敢言。

归金

季札心知之。為使上國、未獻。還至徐。徐君已死。

於是乃解其室、劍、系之徐君冢樹而去。

從者曰、徐君已死、尚誰予乎。<sup>zhuāng</sup> 李子曰、不然。

始吾心已許之。豈以死倍吾心哉。

豈 あにへ 呂此

倍 bēi 破く、背

毛叔牛批判名經手：林慮と田人<sup>は</sup>の手で作成された。

又曰、毛叔牛思想の本質は、「厚是求是」すなむち、事美に

基づいて真理追求することであるといふ解釈を主張する。

毛叔牛の思想を述べた。

鄭は、文化大革命中の混乱の原因で、この世間の土壤<sup>は</sup>が人情不和のため、  
 徒はこの状況を改善の収穫不全にいたる、秋に収穫した穀物は、  
 風景においても、天の穀物が美しいのです。人々の必要を満たせない  
 状況を解決すること、急務とすべき。

党中央は、「文運進」と「文化大革命」という發展の責任を  
 党にあることを認めた。このために行動を許しても、民族の使命は、  
 得られるべきだ。

鄧小平 改革開放

本質

沖縄は前にめざと、日本政府と木山洋、沖縄県民の連合の政治家たち  
 が努力して、元の土地を返すことを実現した。沖縄県民の信託法が制定され、  
 新基地反対、沖縄の築渠一元化問題を解決する。

新基地反対、沖縄の築渠一元化問題を解決する。

PLUS

徵用 zhēng yòng

No.

Date 2018.04.02

# 史記(3) 武帝

ことばの研究

王先生

zhēng

武帝時、徵北海太守、詣行在所。有文學卒史王先生者。

自請与太守俱。君有若欲君、君許之。

諾府曰

屬領、側近

太守曰、先生老欲行。不可遂。

王先生至官下、待詔宮禁門。王先生曰、天子即內君何以治

北海令无造賊、君對曰何哉。太守對曰、盡振賢材、各任  
之以惠能、賞異等、異不肖。

王先生曰、對如是、是自眷自伐功、不可也。取君對書、  
かのことを答は。自歎自贊

“非臣之力、盡陛下神靈威武所變化也”。太守曰、諾。

～ヒンの變化である

召入至殿下。有詔問之曰、何能治北海、令造賊不起。

太守叩頭對言、“王先生的言”。

武帝大笑曰、寧無、安得長者主法而稱之。安所復元。

對曰、後之文有卒史。帝曰、今安在。即里。對曰在宮禁門外。

有詔拜王先生為水衡丞、以北海太守為水衡都尉。

俗曰、差若可以市、尊行可以加人。君子相送以言、小人相送以財。  
克己之私  
則以物

武帝から漢帝12の12道の序詞として儒家を採用し理由は、  
法家思想よりも倫理性をもつ、その統治効率に着眼したからである。

しかし漢代末、根本は法家思想によりながら、儒家の徳治主義で

表面を飾り、この二重構造によって漢帝の思想は形成され

実用化されたのである。

### ( 武帝の政治 )

(1) 法家思想による統治

経済帝政、独裁の漢

(2) 儒教の徳治を採用

CSR 体制維持の道

孔子は徳治主義をとどめ、人間の倫理的向上によって社会の混乱を  
救おうとした。孟子は「革命」の論の立場に立ち、湯・武の桀・紂討伐  
に賛成する。しかし武帝の頃には孟子を批判し、表面通り絶対的权威を  
認める論になり、革命を口にする者はいない。  
荀子の「仁政」は  
儒家の思想は、古に召し捨てられ、忠恵統一の思想として生き残った。

武帝は、法家思想より(倫理性)将>儒家思想に統治効果を認め、

根本は法家思想によりながら儒家の徳治主義で表面を飾ること

この二重構造によって漢帝の思想が形成され実用化されたのである。

# 史記 (6) 老子

No. \_\_\_\_\_

Date \_\_\_\_\_

老子曰、子所言者、其人与骨皆已朽矣、

獨其言在耳。且君子得其時則駕<sup>1</sup>、不得其時、則蓬累而行。

吾聞元、良賈深藏若虛、君子盛德、容貌若愚、

老子之驕氣與多欲態與淫志。是皆無益於子元身。

吾所以告子、若是而已。

孔子去、謂弟子曰、鳥吾知其能飛、魚吾知其能游、飛者可以

為罔、游者可以為綸。至<sup>2</sup>於<sup>3</sup>龍，吾不能知其乘風雲而上天。

吾今日見老子、其猶龍邪。

孔子問禮於老子。老子曰、子所言者、其人与骨皆已朽矣、

獨其言在耳。且君子得其時則駕<sup>1</sup>、不得其時、則蓬累而行。

吾聞元、良賈深藏若虛、君子盛德、容貌若愚、

老子之驕氣與多欲態與淫志。是皆無益於子元身。

吾所以告子、若是而已。

すなはち

節序 BC305~260

陰陽五行説

漢江時代の思想家、陰陽家

陰陽説と五行説が合流する宇宙の生成論&、かつて山に基づいた五德終始説も  
名物で九州世界の概念と五行(五徳)の消長によって王朝の交替を説いて其語固不  
大經、必先驗小物、推而大之、至於無限。

先序今以上至黃帝。推而遠之、至天地未生。先列中口名山、大川、島嶼、

因而推元、及海外人所不能賜。以爲、傳者所謂中二州、於天下八十一分之一分耳。中國禹元序九州是也。不得為十數。中口外如赤縣神州者九。乃所謂九州也。於是又有裨海環之。

人民禽兽、无能相通者。如一為一州、如此者九。

毛叔車同姓の内連山山川水澤々とをけ 誇張してはならない。アヤハナホ毛叔車(同姓の名譽を擧げてゐる)。至焉山川、わが族と同族の名譽も擧げられてゐる。

この意味を要旨は、

(1) 毛叔車過激と毛の歴史的後期を肯定的大評価(2) 实事求是の精神、文化大革命の过去を認めないと(3) 人類の結束の標準化を何よりも重視するべきである。

5  
2019.07.28  
2018.05.28  
2018.01.29  
No. 2017.10.23

# 史記(1)

Date 2017.11.27

2018.07.30

2018.10.01

史記は登場する人物約400人前後の中でもといわれています。 2020.03.30  
2020.05.25

人々 --- だからか面白い歴史を語る行為が成立する。 2020.08.23

AIと人の違いは人間、AIはAIの歴史を学ぶからもしない  
(管鮑の交わり) 人の関係の基本的な形態を理解する。

貧 管仲夷吾者颍上人也。少時常与鮑叔牙游。鮑叔知其贤。

管仲贫困、常欺鮑叔、鮑叔终善遇之、不以为言。

管仲囚焉。鮑叔遂進管仲。管仲既用、任政於齊、齊桓公以霸。

九合诸侯、一匡天下、管仲尤謀也。

貧 貪 管仲曰、吾始困时、嘗与鮑叔賈、分利多自与。鮑叔不以我为貪。

知我貪也。吾嘗為鮑叔謀事而更窮困。鮑叔不以为我为愚、知时有利不利也。吾嘗三仕三見逐於君。鮑叔不以我为不肖、知我不遭时也。

吾嘗三戰三走。鮑叔不以我为怯、知我有老母也。公子糾敗、召忽死焉、吾幽囚受辱。鮑叔不以我为无恥、知我不羞小节、而恥功名不顯于天下也。生我者父母、知我者鮑子也。

鮑叔既進管仲、以身下之。天下不多管仲之賢、而多鮑叔能知人也。

--- 故曰、知与人为取、政无害也。 ---

卑怯 bēi qiè 怯懦 qiè ruò 无恥 wú chǐ 贫微 pín wéi 贪婪 tān lán  
贫穷 pín róng

史  
記

(60)

